

情報革命で人々を幸せに



2024年10月

ソフトバンクグループ株式会社(東証プライム市場 9984)

免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社(以下「SBG」)及びその子会社(以下SBGと併せて「当社」)並びに関連会社(以下当社と併せて「当社グループ」)に関する関連情報を提供するものであり、すべての法域において、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成又は形成するものではありません。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「継続する」、「期待する」、「目的とする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績を保証するものではなく、当社グループのビジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBGの重要な経営陣に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、SBファンド(下記で別途定義)並びにその投資、投資家及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、成果又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、成果又は財務状態に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、SBGのホームページの「事業等のリスク」(https://group.softbank/ir/investors/management_policy/risk_factor)をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであることを保証するものではなく、実績、業績、成果又は財務状態は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依拠してはなりません。当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測若しくは予想の指標となるものではなく、又はこれを推定するものでもありません。

本資料に記載されている当社グループ以外の企業(SBファンドの投資先を含みますが、これに限られません。)に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性又は完全性について保証するものではありません。

商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

重要なお知らせ—SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR(米国預託証券)に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR(以下「ADR」)の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引判断を行う際にこれに依拠すべきではありません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設定又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在において、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引所法(以下「証券取引所法」)で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に掲載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を否認します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やLINEヤフー株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券に同様に適用されます。

本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はSB Global Advisers Limited(以下「SBGA」)、SB Investment Advisers (UK) Limited(以下「SBIA」)及びそれらの関係会社を含むSBGの子会社(以下併せて「SBファンド運用会社」)により運用されるいずれかのファンド(文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて「SBファンド」)のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、他のファンド同様、SBIAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund L.P. (文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド1」)、SBGAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund II-2 L.P. (文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド2」)及びSBGAとその関係会社によって運用されているSBLA Latin America Fund LLC (文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ラテンアメリカ・ファンド」)を含みます。

SBファンド(ビジョン・ファンド1及びビジョン・ファンド2並びにラテンアメリカ・ファンドを含む)、SBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、SBG又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるにもかかわらずこれを表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンド、将来組成されるファンドの将来のパフォーマンスについての確約又は表明として依拠してはなりません。

SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮されるべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する情報への言及は、それに含まれる範囲において、関連するSBファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明することのみを目的として述べられたものであり、特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドのパフォーマンスは各個別の投資においてそれぞれ異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因(例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。)に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつかの要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びバンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はSBGが、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBGA及びSBIAは、ビジョン・ファンド1、ビジョン・ファンド2及びラテンアメリカファンドの運用に関して、相互にSBGからそれぞれ別個独立した業務プロセスを採っています。SBGA又はSBIAによって運用されるSBファンドは、それぞれSBGA単独又はSBIA単独で運用されています。

会社概要

(2024年3月末)

商号	ソフトバンクグループ株式会社
設立年月日	1981年9月3日
本社所在地	東京都港区海岸1-7-1
代表取締役会長 兼 社長執行役員	孫 正義
従業員数	255人(連結ベース約6.5万人)
証券コード	東京証券取引所 プライム市場(9984)
単元株式数	100株

株価 8,427円

時価総額 12.4兆円

格付(長期発行体格付)

日本格付研究所
(JCR) A

S&P BB+

※ 株価、時価総額および格付: 2024年9月30日時点



経営理念

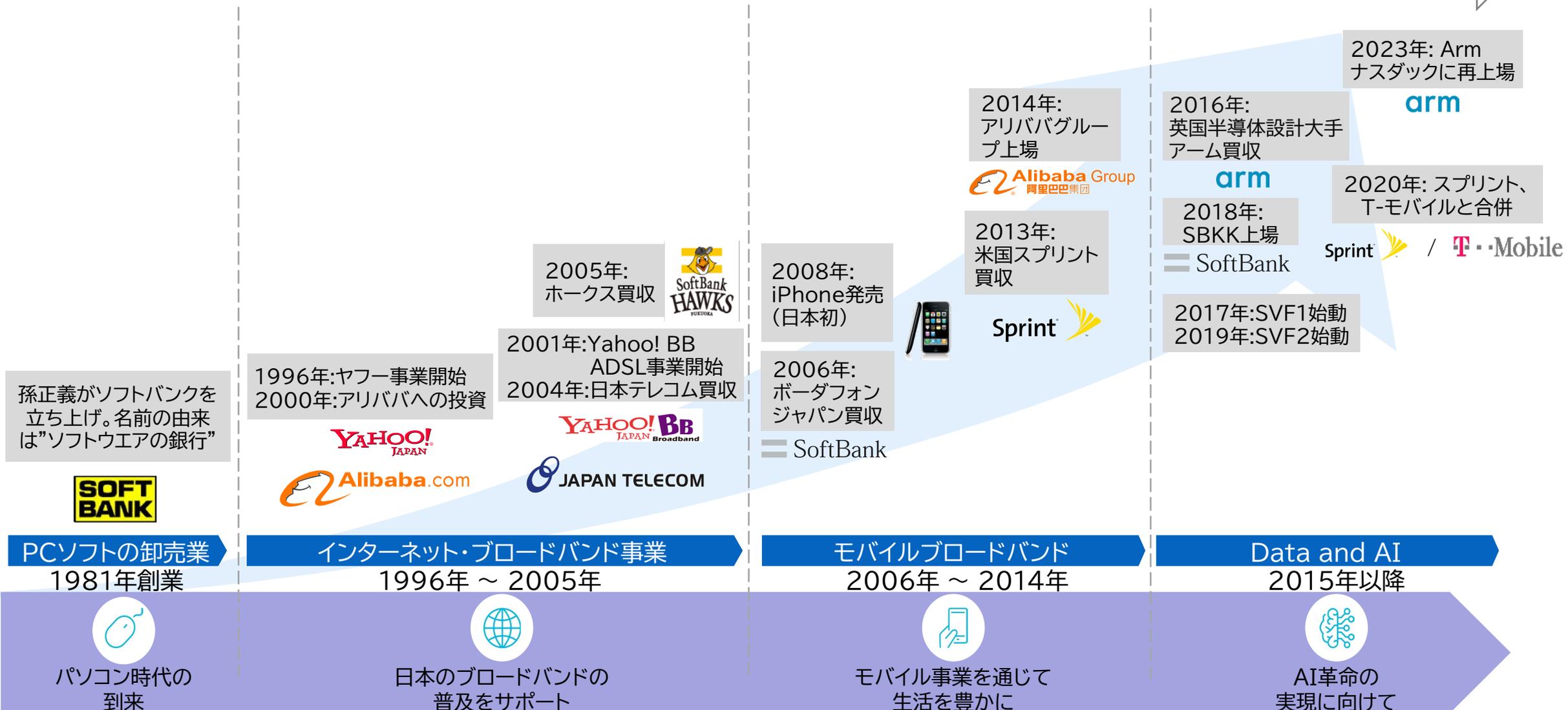


情報革命で人々を幸せに



ソフトバンクの事業変遷ーグローバルな投資持株会社に

変わらぬビジョン:「情報革命で人々を幸せに」

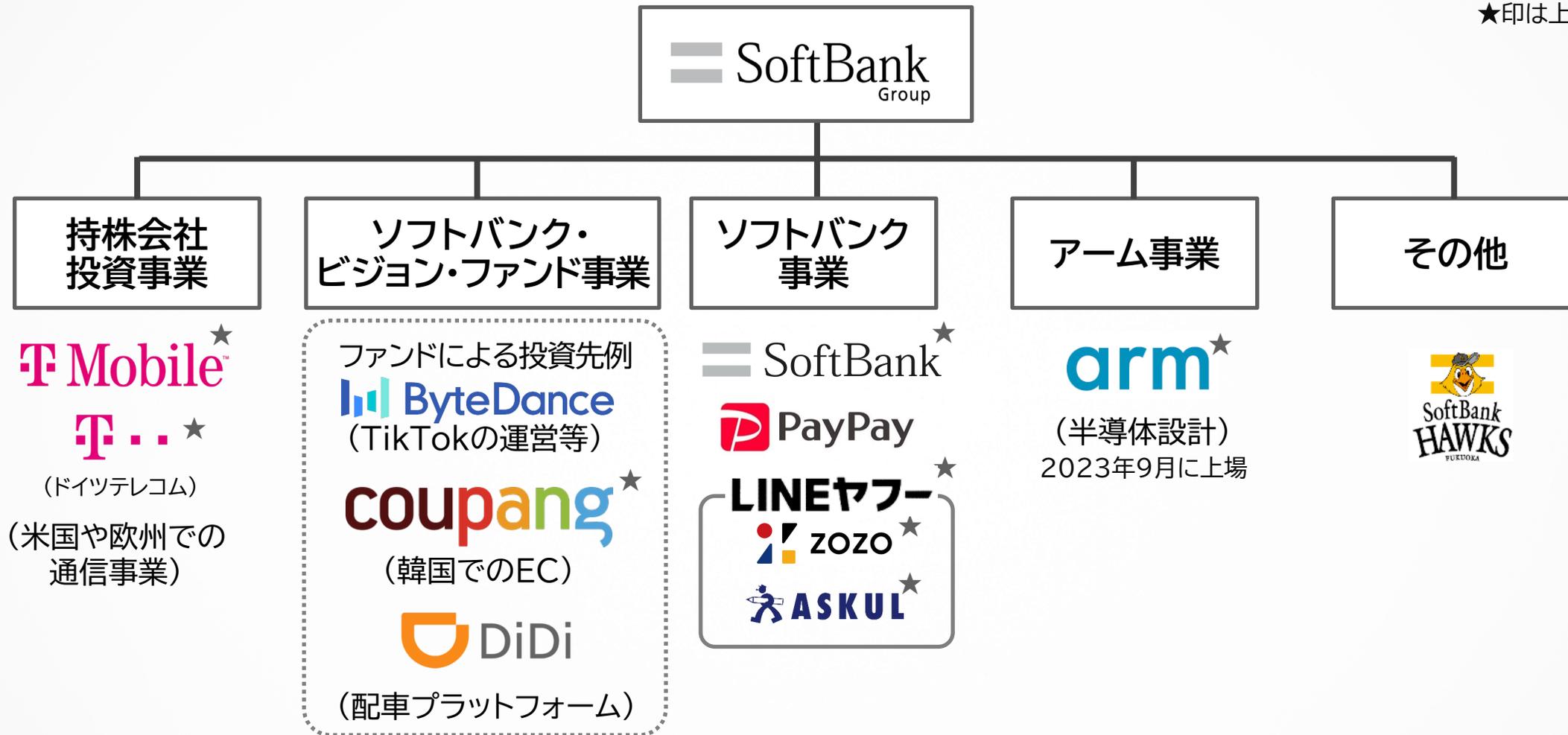


SBKK:ソフトバンク SVF:SoftBank Vision Fund

事業セグメントおよびグループ企業

幅広い業種・地域に展開する企業群

2024年6月末現在
★印は上場企業



2024年度Q1ハイライト

- 1 純損失は1,743億円となるも、5,597億円の投資利益を計上
- 2 NAVは最高値を更新
- 3 SBGの使命はASIの実現。そのためのAI投資戦略を推進
- 4 アームの業績は引き続き順調
- 5 SVFのパフォーマンスはプラスに転換
- 6 低いLTV、潤沢な現金を維持。AI投資に備えた財務余力を確保

連結業績

連結業績

(億円)

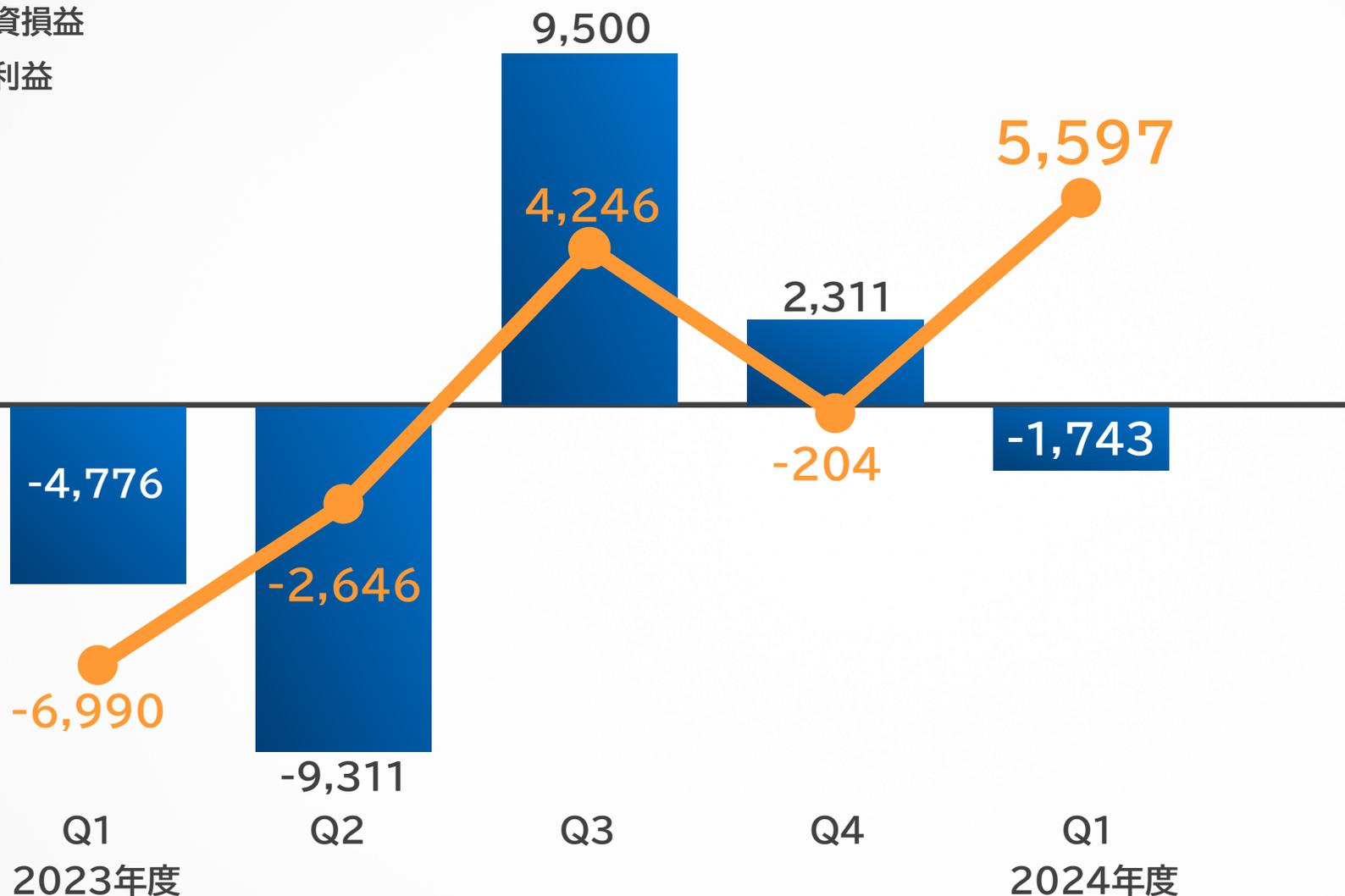
	2023年度 Q1	2024年度 Q1	増減額
売上高	15,575	17,017	+1,442
投資損益	-6,990	5,597	+12,587
税引前利益	-1,762	2,257	+4,019
純利益	-4,776	-1,743	+3,033

投資損益および純利益（四半期推移）

(億円)

● 投資損益

■ 純利益

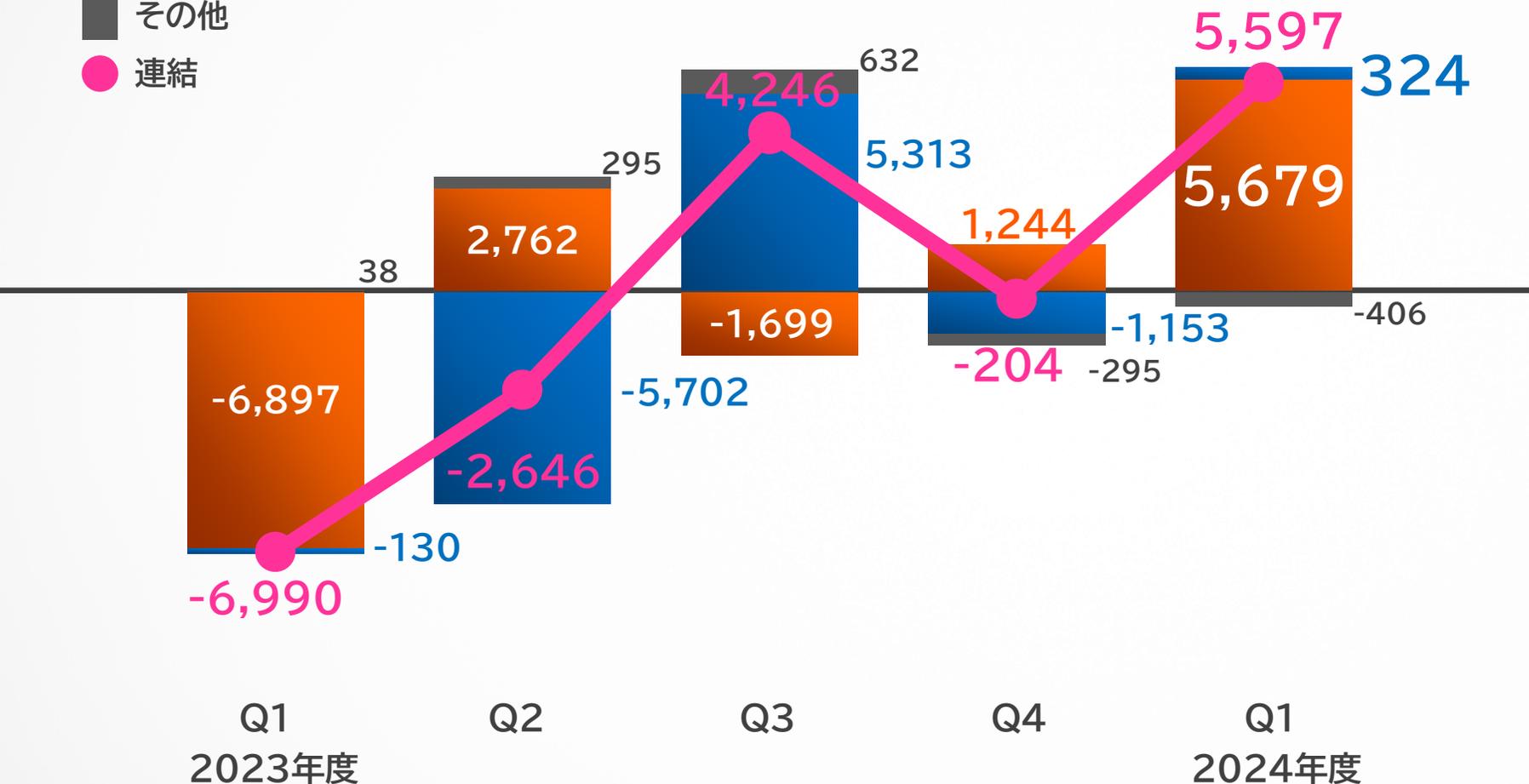


投資損益
黒字転換

投資損益 (四半期推移)

(億円)

- 持株会社投資事業
- SVF事業
- その他
- 連結



持株会社投資事業
SVF事業ともに
利益を計上

重要指標

重要指標 (2024年度Q1)

	2024年3月末		2024年6月末
NAV (時価純資産)	27.8兆円	▶	35.3兆円
LTV (純負債／保有株式価値)	8.4%	▶	7.8%
手元流動性	4.7兆円	▶	4.6兆円

NAVおよびLTVの詳細は、Appendix「NAV・LTVの定義及び算出方法(2024年3月末時点)」「NAV・LTVの定義及び算出方法(2024年6月末時点)」を参照
手元流動性=現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資+債券投資+コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース(SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物並びに債券投資は含む。)

重要指標

市場は激変も、財務健全性は不変

(試算値)

2024年6月末
〔2024年8月6日時点の
株価・為替レート適用〕

2023年12月末

2024年6月末

NAV
(時価純資産)

19.2兆円

35.3兆円



24.9兆円

LTV
(純負債/保有株式価値)

11.5%

7.8%



10.9%

手元流動性

4.4兆円

4.6兆円



4.3兆円

NAVおよびLTVの詳細は、Appendix「NAV・LTVの定義及び算出方法(2023年12月末時点)」「NAV・LTVの定義及び算出方法(2024年6月末時点)」「NAV・LTVの定義及び算出方法(2024年6月末 試算値)」を参照
手元流動性=現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資+債券投資+コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース(SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物並びに債券投資は含む。)
手元流動性(2024年6月末試算値)については、6月末時点の外貨建て残高に2024年8月6日時点の為替レートを反映して算出
2024年6月末試算値に関する情報は、2024年6月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、同年8月6日時点の株価・為替レートを適用して試算した参考値であり、将来の値を保証・示唆するものではない。

NAVの歴史(1998年度～)

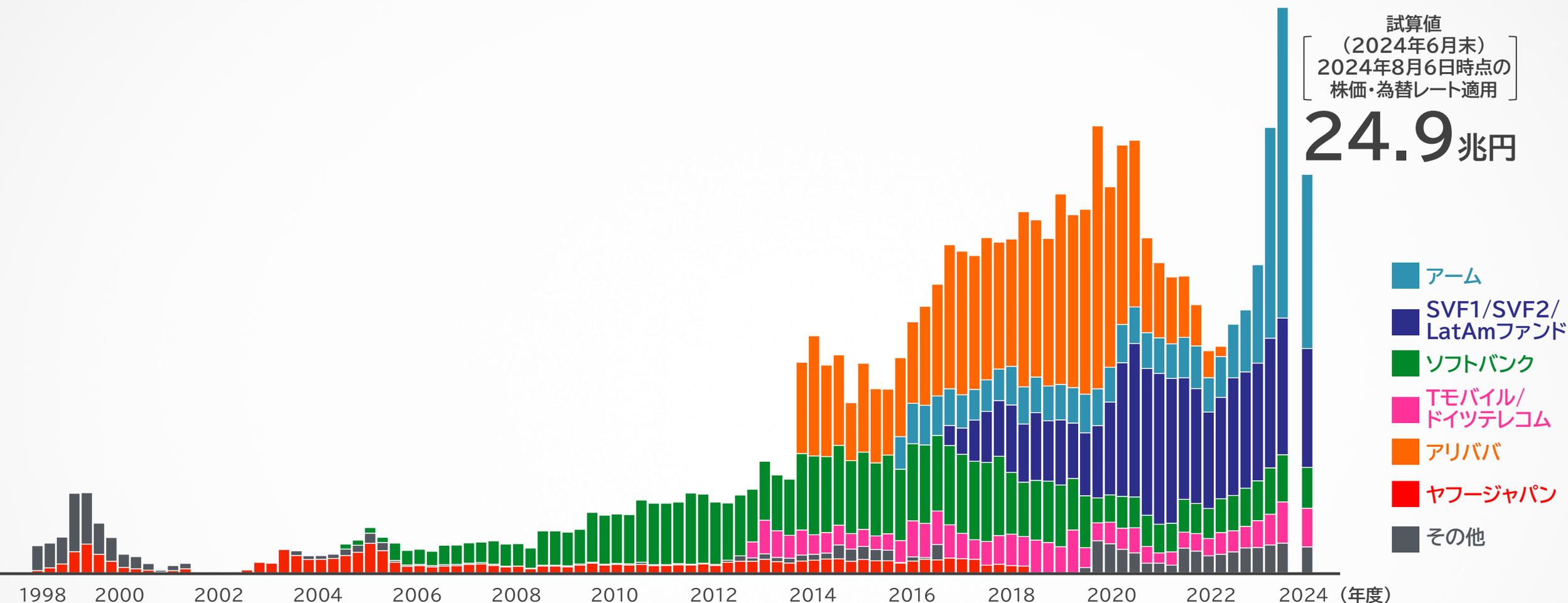
(2024年6月末)

35.3兆円

試算値

(2024年6月末)
2024年8月6日時点の
株価・為替レート適用

24.9兆円



各四半期末時点の保有株式価値の割合で按分
NAVの詳細は、各四半期決算説明会プレゼンテーション資料に記載の「NAV・LTVの定義及び算出方法」を参照
2024年6月末試算値：2024年6月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、同年8月6日時点の株価・為替レートを適用して試算した参考値
NAVに関する情報は、推移のイメージを説明する目的で提供される参考値であり、将来のNAVを保証・示唆するものではない。

為替影響 (2024年度Q1)

円安はNAVと資本にプラスの影響

(2024年3月末)

(2024年6月末)

(2024年8月6日)

1米ドル = 151.41円 → 161.07円 → 144.98円

NAVへの影響

+2.1兆円

会計への影響

資本

+1.1兆円

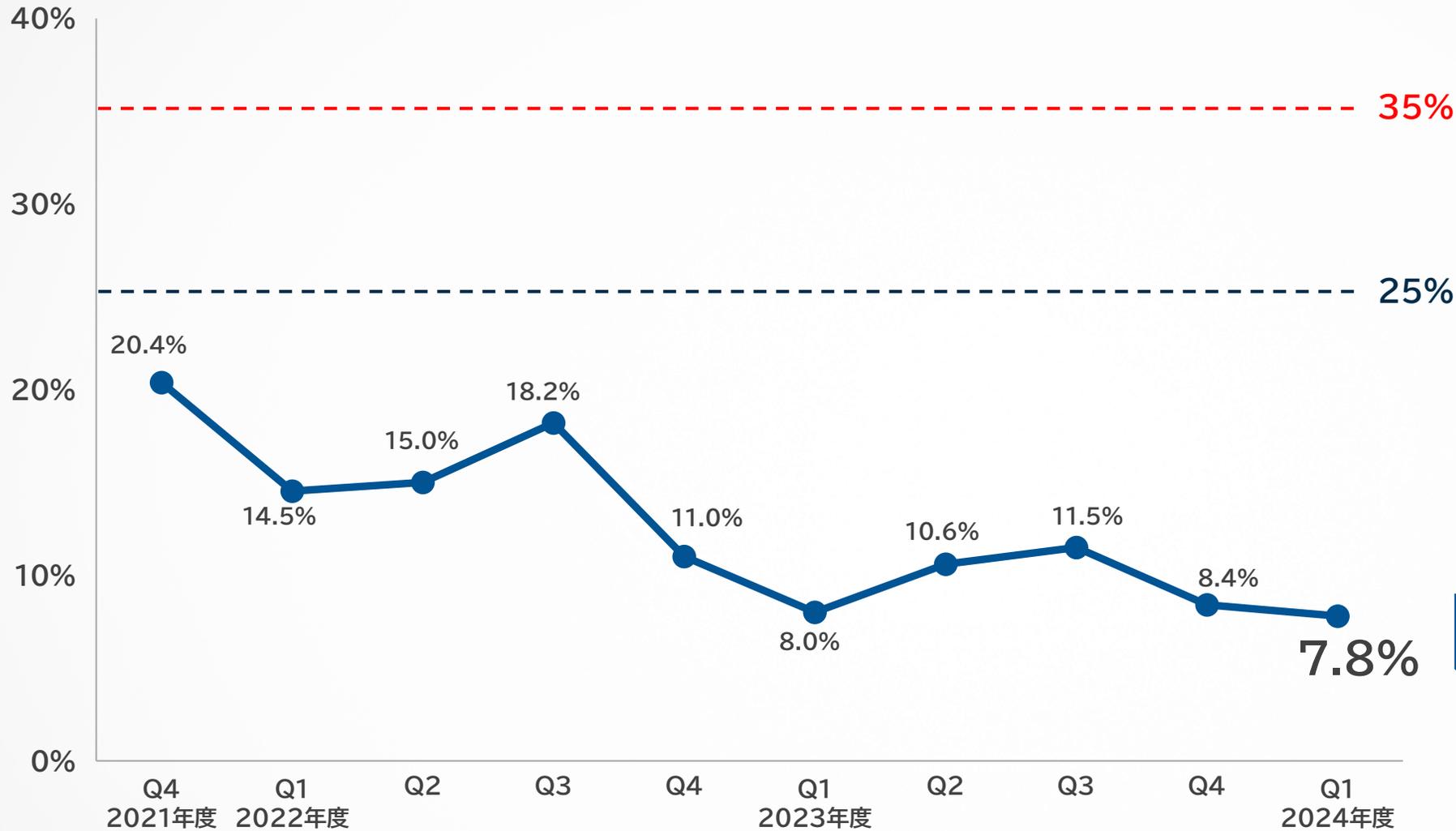
連結純利益

-0.4兆円

NAVの詳細は、Appendix「NAV・LTVの定義及び算出方法(2024年6月末時点)」を参照
NAVへの影響: 2024年6月末時点の現地通貨建ての保有株式価値、有利子負債および手元流動性について比較対象時点の為替レートで円換算したときのNAVとの差額。ただし、SVF1・2・LatAmファンド・SBIは米ドル建てとみなして試算
会計への影響: 2024年度Q1の連結損益計算書の為替差損益および連結財政状態計算書のその他の包括利益累計額に含まれる在外営業活動体の為替換算差額の増減額

LTV

アセットバック・ファイナンス除く

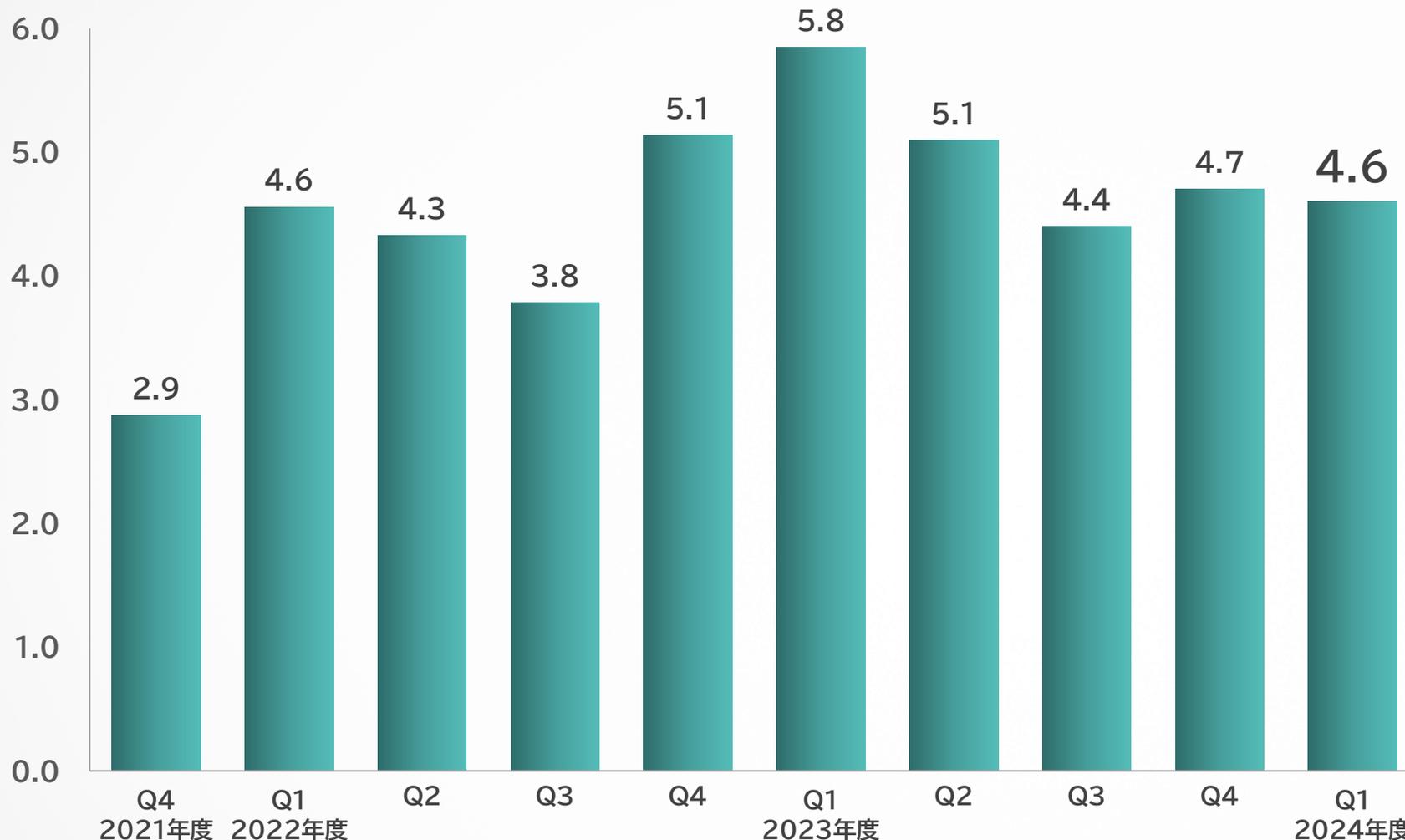


過去最少
レバレッジ

各四半期末時点
LTVの算出方法については、各四半期決算説明会プレゼンテーション資料に記載の「NAV・LTVの定義及び算出方法」を参照

手元流動性

(兆円)



高水準を維持

各四半期末時点

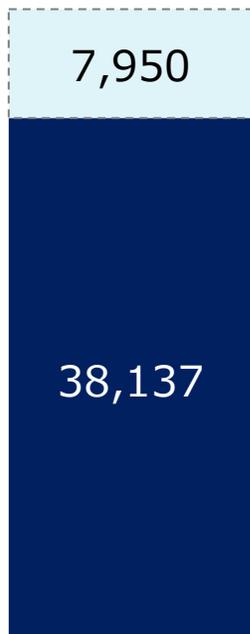
手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物並びに債券投資は含む。)

手元流動性と今後の社債償還

社債償還2年分を大幅に超える潤沢な手元流動性を確保

手元流動性

4.6兆円*1

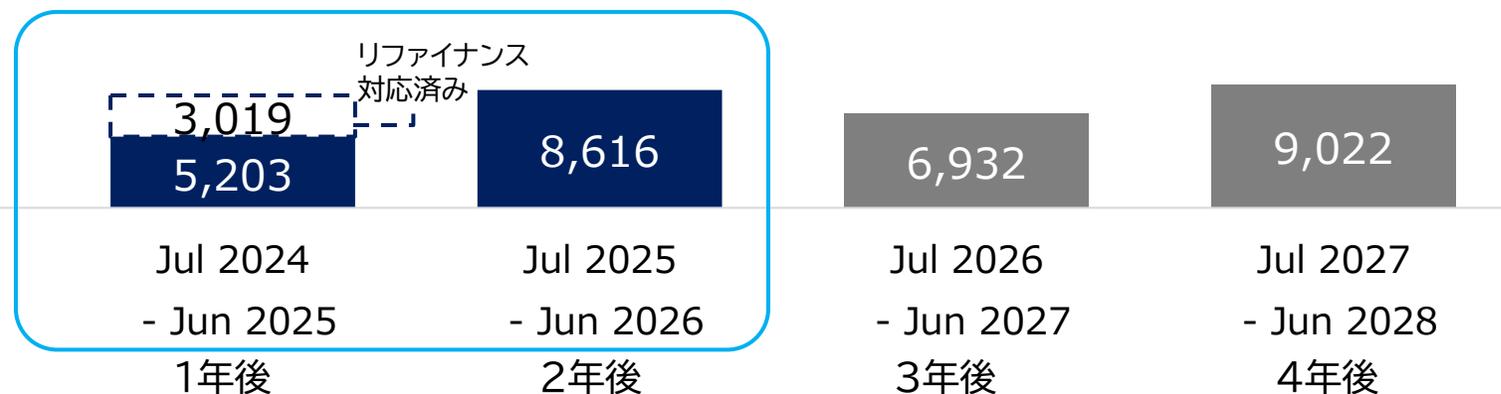


コミットメントライン未使用枠*2

社債償還スケジュール*3

(億円)

今後2年間の社債償還(1.4兆円*4)



リファイナンス
対応済み

*1 現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資+債券投資+コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース(SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。)

*2 2024年6月末時点でコミットメントラインは全額未使用(7,950億円相当)

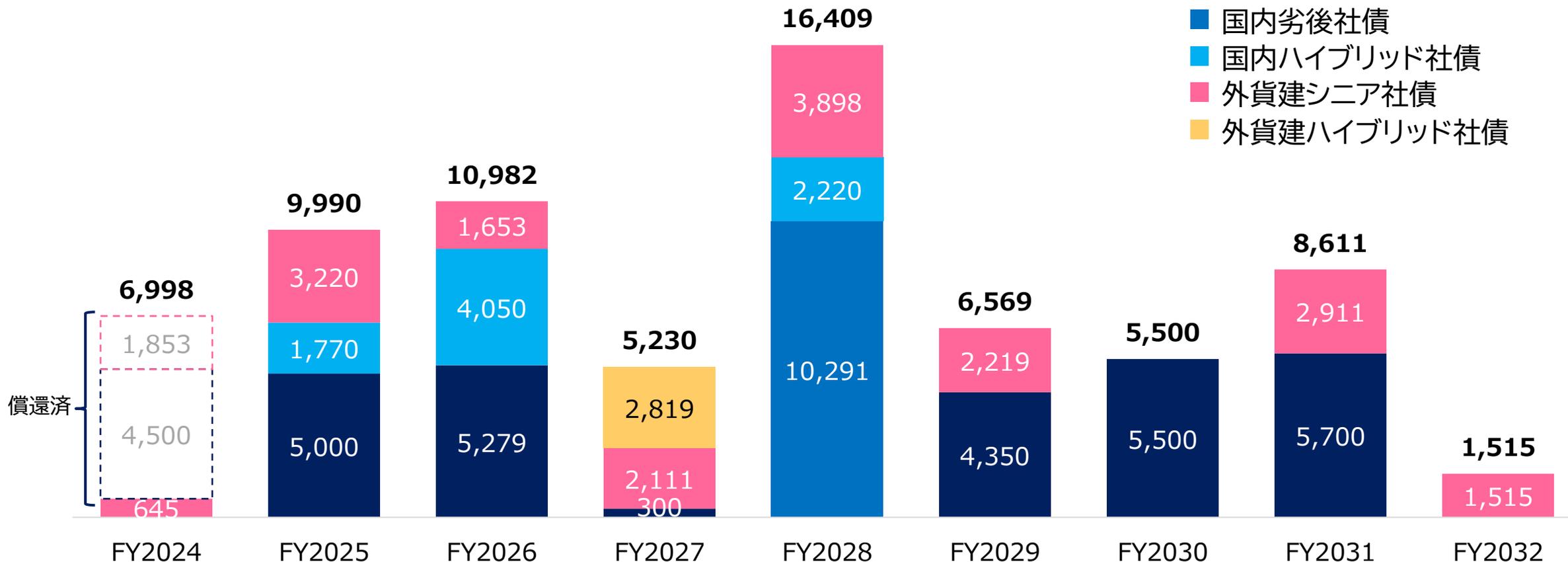
*3 2024年6月末時点発行残高 *4 2024年7月からの2年間の社債償還額から2024年7月に発行した外貨建シニア社債の発行額(3,019億円)を控除した金額

社債償還スケジュール

手元流動性および市場環境を考慮した起債運営を実施
2024年度償還分はリファイナンス対応済み

(億円)

- 国内シニア社債
- 国内劣後社債
- 国内ハイブリッド社債
- 外貨建シニア社債
- 外貨建ハイブリッド社債



・ 2024年6月末時点発行残高。但し、2024年6月に満期償還した国内シニア社債および7月に発行した外貨建シニア社債を含む。2024年6月償還の国内シニア社債および2024年7月償還の外貨建シニア社債は点線で表示。
 ・ ハイブリッド社債は、すべて初回コール日に早期償還するケース
 ・ 外貨建社債は、スワップを締結しているものはスワップレートにて換算、それ以外は1ドル=161.07円、1ユーロ=172.33円にて換算

ASI実現への取り組み



ソフトバンクグループの使命は
人類の進化に貢献すること

そのために
ASIを実現してゆく

2024年6月21日第44回定時株主総会

ASI

Artificial Super
Intelligence



グループ総力で推進

Graphcore

2024年7月11日付 子会社化

AIや機械学習に特化した
チップの設計、開発、販売までを行うスペシャリスト

CEO	Nigel Toon
設立	2016年
本社	英国、ブリストル
事業内容	AIチップを設計、開発、販売



ASIの実現に向け、Graphcoreとのコラボレーションを期待

SB Energy Global

米国の再生可能エネルギープラットフォーム AIを支える太陽光発電など

太陽光発電所

稼働中

2GW

建設中

1GW

+拡大中

AI計算基盤を分散配置



ソフトバンクグループのロボット事業

自動フォークリフト



BALYO

ケース品自動倉庫



symbotic **GB**

ピース品自動倉庫



AutoStore

ピース品ピッキング

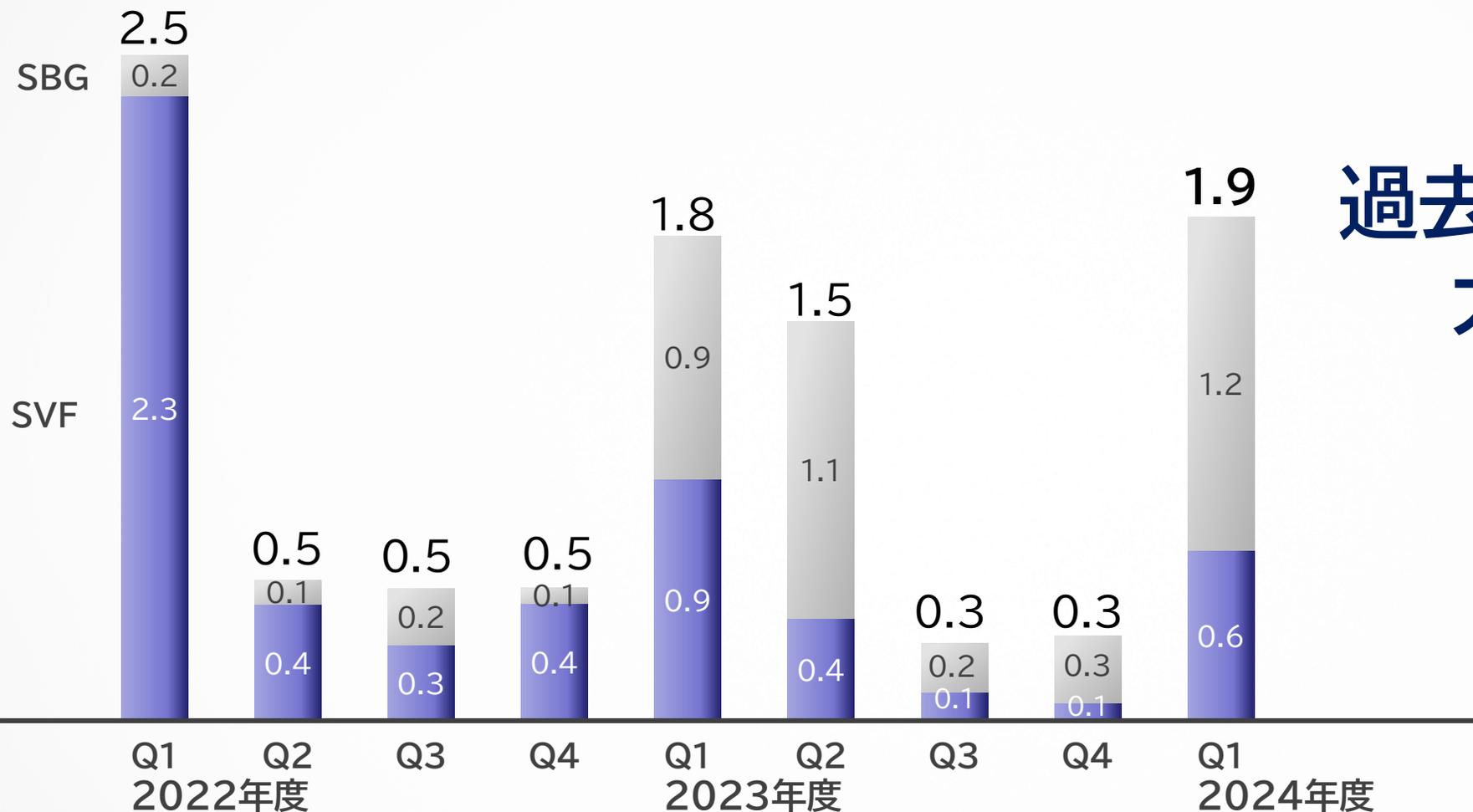


BG | **BERKSHIRE GREY**

グループ投資先との協業により
あらゆる物流業務へ最適なソリューションを開発

投資額の推移 (SVF+SBG)

(\$ B)



過去2四半期から
大きく増加

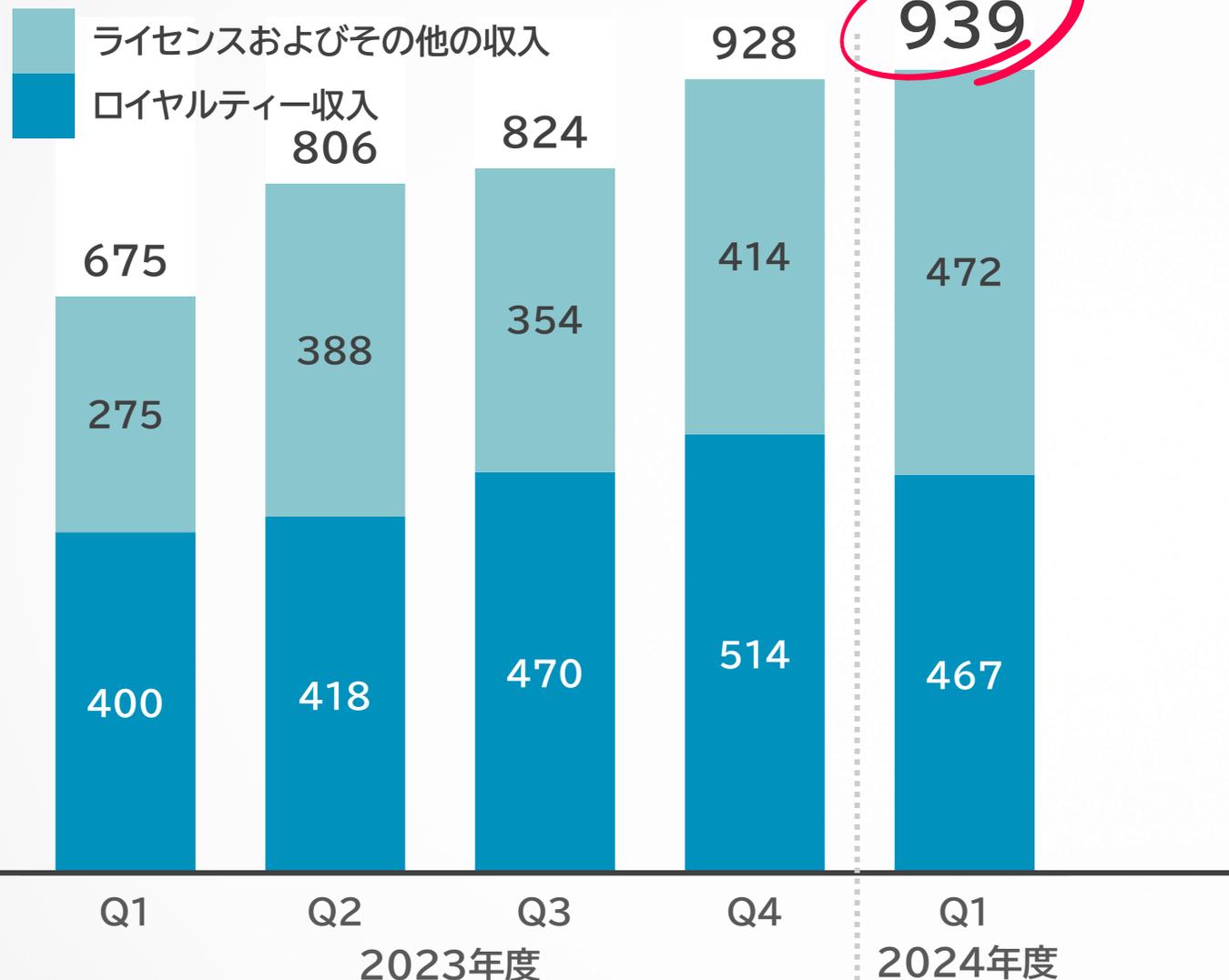
SBG投資額: SBGおよび主な100%子会社からの投資額(米国債への投資を除く)+Berkshire Grey(2023年7月)およびBalyo(2023年10月)の子会社化に伴う外部株主への支出額と両社が保有していた現金及び現金同等物との差額。グループ内取引に伴う投資額を除く。
SVF投資額: SVF1、SVF2およびLatAmファンドにおける新規および既存投資先への追加投資の合計。株式交換を含む。SBGからSVFへの移管に伴う投資額を除く。

The ARM logo is centered in a white, lowercase, sans-serif font. It is set against a horizontal banner with a futuristic, digital aesthetic. The background of the banner features a dark blue and purple color palette with glowing lines, dots, and geometric shapes, suggesting a network or data flow. The overall image has a clean, professional look.

arm

四半期売上高 (米国会計基準)

(\$ M)



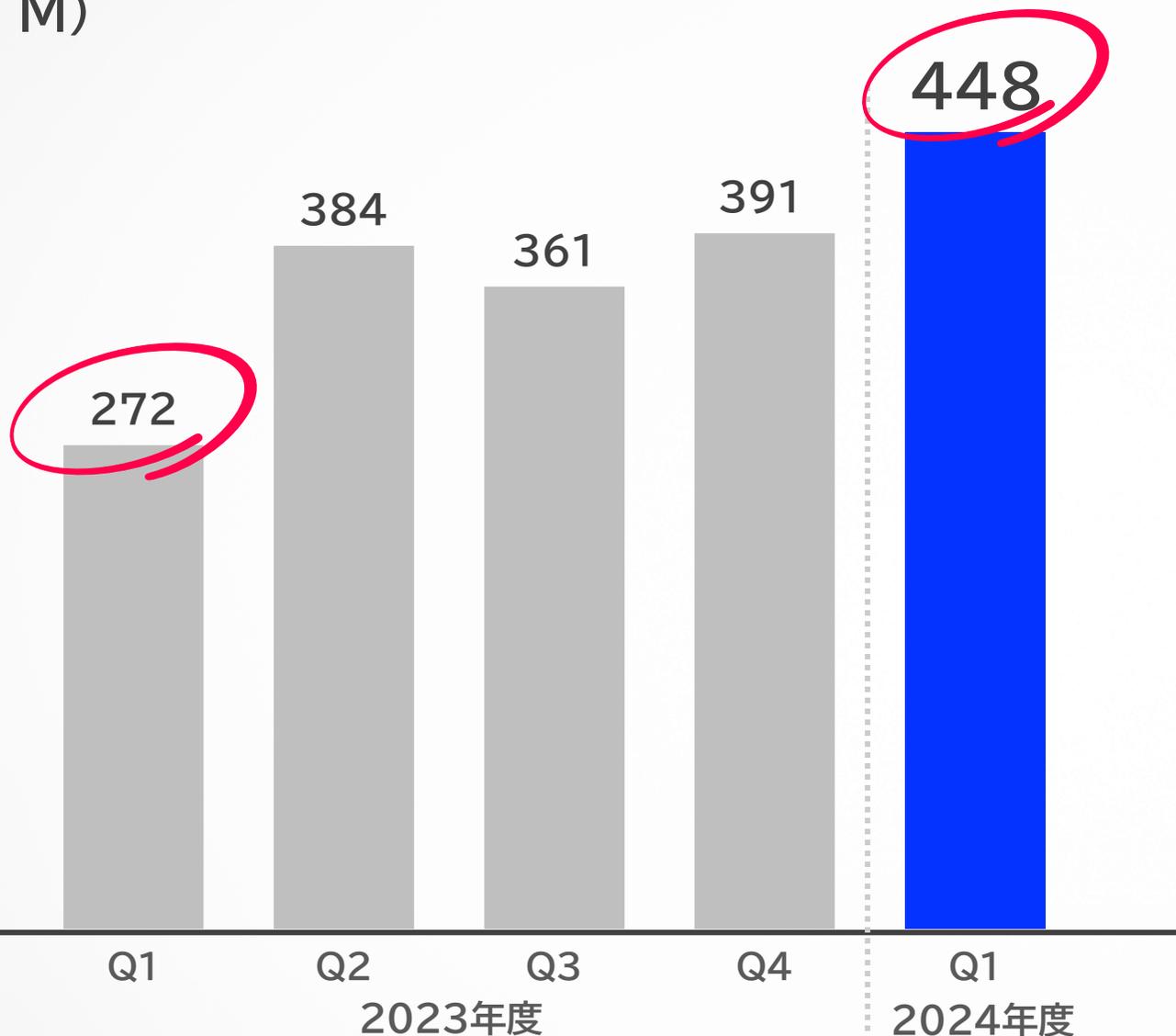
引き続き過去最高

アナリスト
コンセンサスの
\$903Mを上回る

(出所) Arm
詳細は、Arm Investor Relations (<https://investors.arm.com/>)を参照
「ライセンスおよびその他の収入」は「ロイヤルティ収入」以外の収入を指す。
アナリストコンセンサス: FactSetより。2024年7月29日時点

四半期調整後営業利益 (米国会計基準)

(\$ M)



前年同期比
65%増

(出所) Arm
調整後営業利益は「Non-GAAP Operating Income」を示す。GAAP基準数値とNon-GAAP数値間の
差異については、アームの「FYE25-Q1 Shareholder Letter」を参照
詳細は、Arm Investor Relations (<https://investors.arm.com/>)を参照

業績ガイダンス (米国会計基準)



2024年度Q2

2024年度

売上高
前年同期比

\$780M ~ \$830M
(-3% ~ +3%)

\$3,800M ~ \$4,100M
(+18% ~ +27%)

調整後営業費用

\$500M程度

\$2,050M程度

調整後EPS
(完全希薄化後)

\$0.23 ~ \$0.27

\$1.45 ~ \$1.65

(出所) Arm
調整後営業費用は「Non-GAAP operating expense」、調整後EPS(完全希薄化後)は「Non-GAAP fully diluted earnings per share」を示す。
詳細は、Arm Investor Relations (<https://investors.arm.com/>)を参照

Microsoft: 高いAI実行性能を持つ Copilot+ PCにアームベースチップ搭載

Copilot+ PC (2024年5月発表)



- ✓ AI向けに設計されたPC
- ✓ ライブキャプション翻訳や画像生成など、ローカルで実行可能なAI機能を提供
- ✓ 一回の充電で最大22時間のビデオ再生が可能。長時間の使用に対応

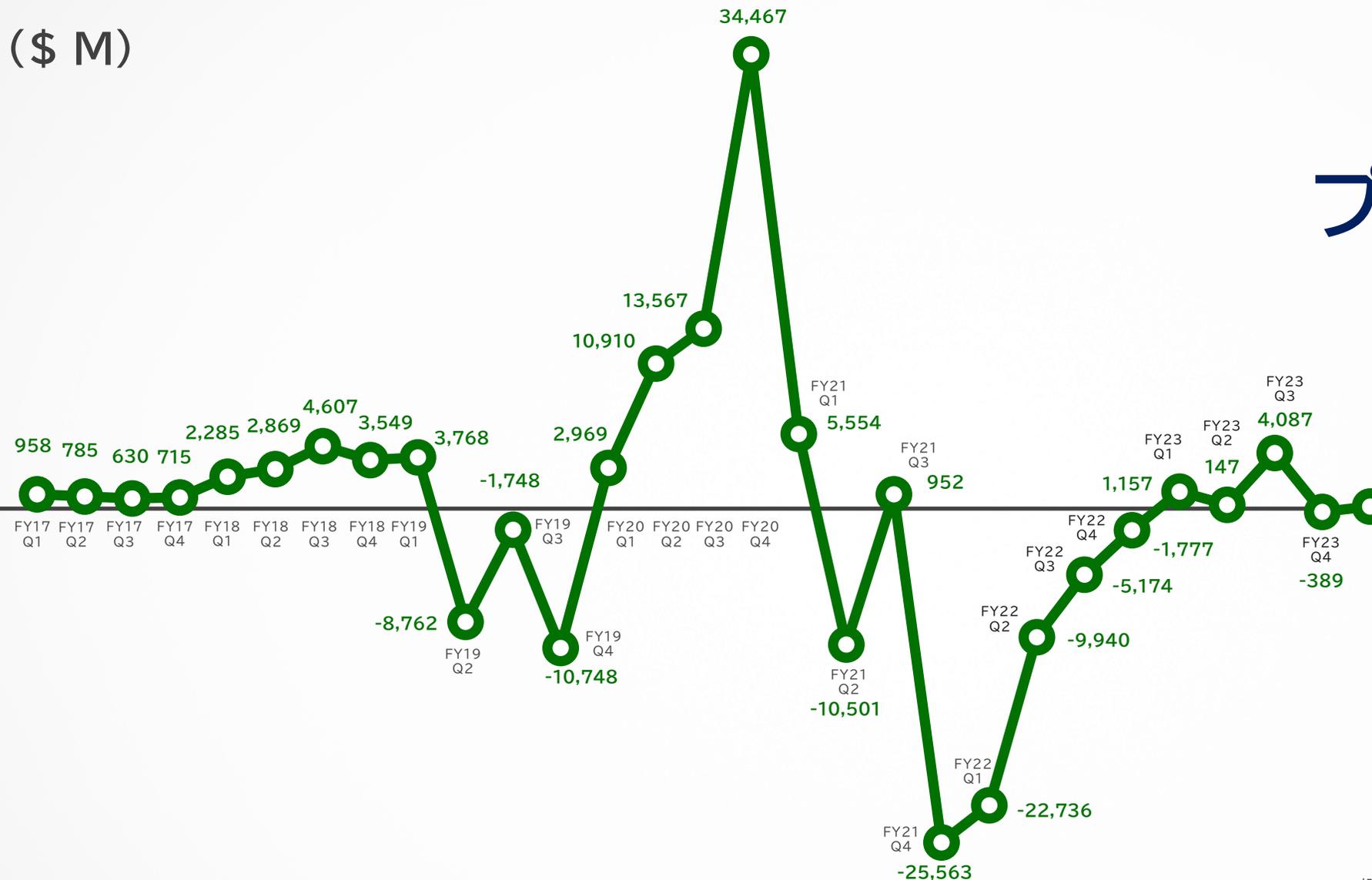
SVF

SVF:ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業。SVF1、SVF2およびLatAmファンドを含む。
本資料において端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がある。

SVF:投資損益 (四半期)

USDベース
(SVFセグメント)

(\$ M)



プラスに転換

FY24Q1
12

投資損益(四半期):SVF事業からの投資損益(セグメント情報)の四半期計上額
(当社連結財務諸表の作成における為替換算前、デリバティブ関連損益含む、外部投資家持分および税金等控除前)

SVF:投資損益 (累計)

USDベース
(SVFセグメント)

(\$ M)



累計投資損益
ほぼ横ばい

FY24Q1
-3,352

投資損益(累計):SVF事業からの投資損益(セグメント情報)の2017年度Q1からの累計計上額
(当社連結財務諸表の作成における為替換算前、デリバティブ関連損益含む、外部投資家持分および税金等控除前)

SVF:投資損益 (2024年度Q1)

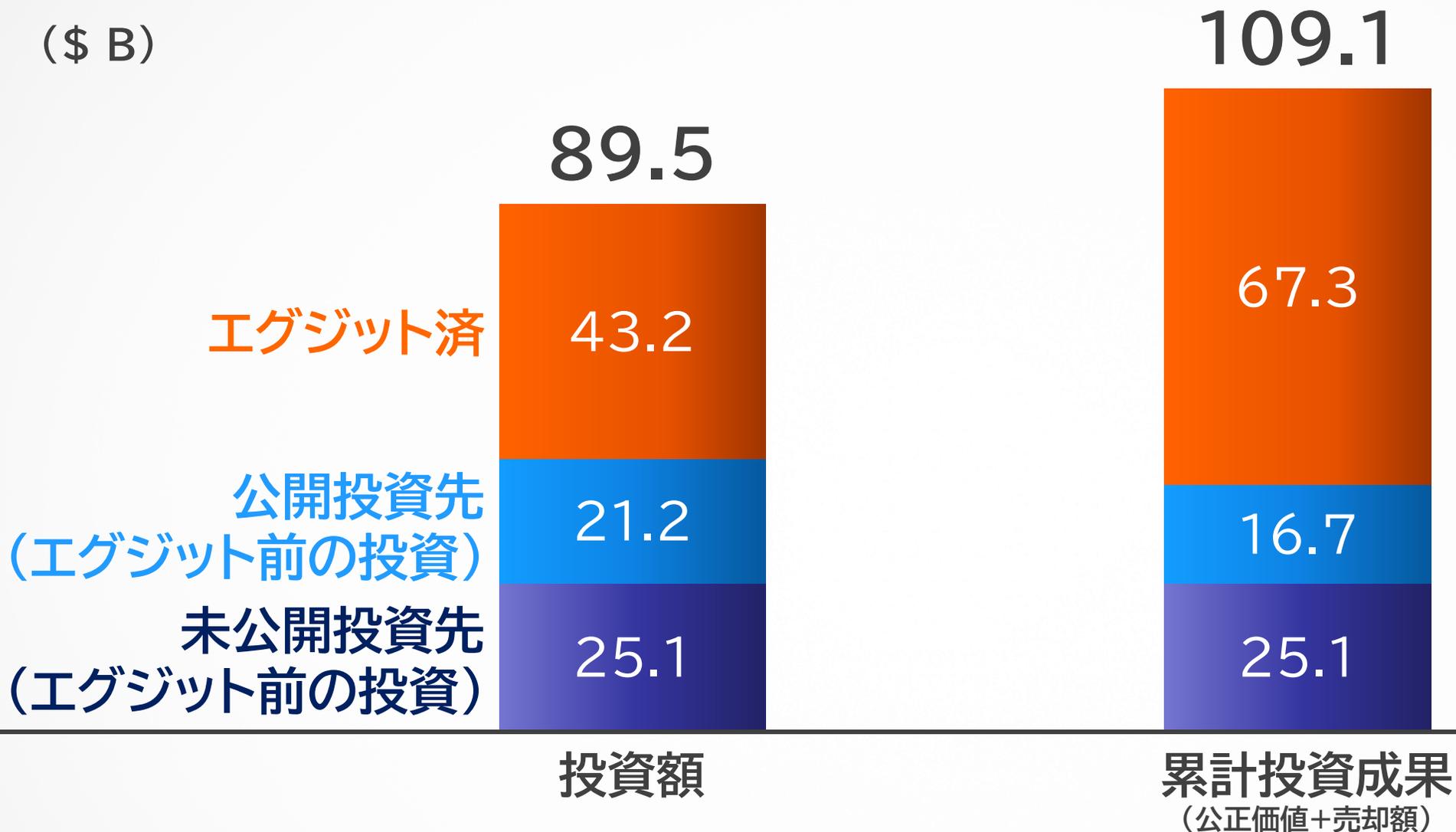
USDベース
(SVFセグメント)

合計	SVF1	SVF2	LatAmファンド
	+\$2,827M	-\$2,643M	-\$83M
+\$12M (+19億円)	その他	-\$89M	

投資損益:SVF事業からの投資損益(セグメント情報)
(当社連結財務諸表の作成における為替換算前、デリバティブ関連損益含む、外部投資家持分および税金等控除前)

SVF1: 累計投資成果 (2024年6月末時点)

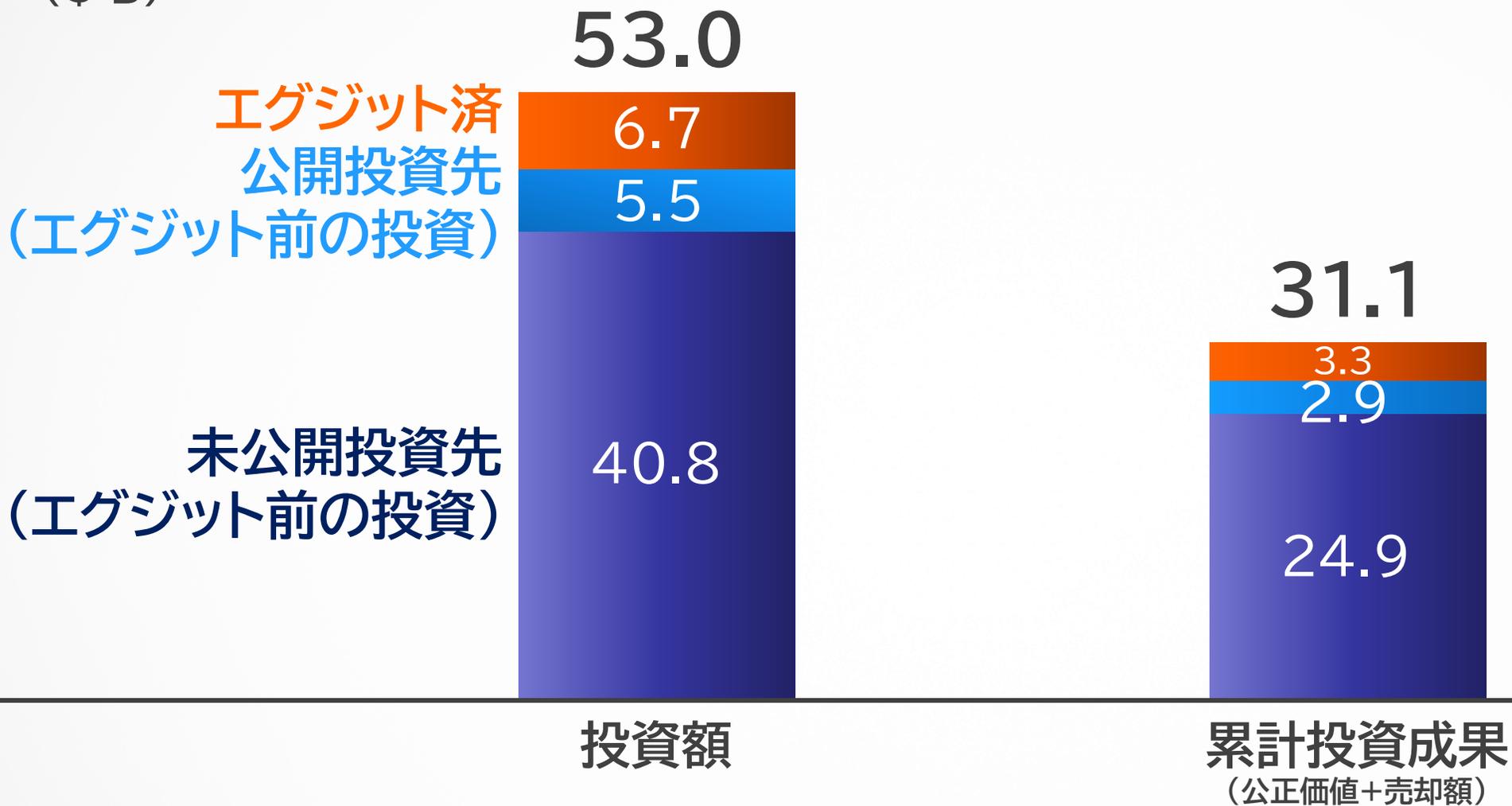
(\$ B)



外部投資家持分および税金等の控除前。投資先の公開/未公開の区分は、2024年6月末時点の状態に基づく。
エグジット済には、株式交換および投資先の組織再編による処分(売却)、デリバティブ関連損益(未決済のデリバティブを含む)、投資先からの利息および配当金を含む。公開投資先には店頭市場で取引されている株式への投資を含む。
当社からSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は累計投資成果に含めていない。

SVF2: 累計投資成果 (2024年6月末時点)

(\$ B)



外部投資家持分および税金等の控除前。投資先の公開/未公開の区分は、2024年6月末時点の状態に基づく。
エグジット済には、株式交換および投資先の組織再編による処分(売却)、デリバティブ関連損益(未決済のデリバティブを含む)、投資先からの利息および配当金を含む。
SVF2のエグジット前の投資の投資額および公正価値には、投資の取得対価の一部として受領した他会社の非支配持分に係るものを含む。

株式公開実績と今後のパイプライン

将来の株式公開に向けた強固なパイプラインを確保

株式公開実績(活動開始来累計)

51件

2024年度Q1における新規株式公開



市場: 香港証券取引所

株式公開日: 2024年6月13日

グロスMOIC: 1.5倍

レイトステージ投資先の公正価値合計 **\$35B**

主なレイトステージ投資先

SVF1



SVF2 & LatAmファンド



LatAm ファンド



LatAm ファンド



LatAm ファンド



LatAm ファンド



2024年6月末時点。(出所) SBGAおよびSBIA
株式公開実績(活動開始来累計): IPO件数およびSPACとの合併(De-SPAC)による株式公開件数。株式公開日に投資した投資先および投資後に全部エグジットまたは上場廃止した投資先を含む。WeWorkおよびFull Truck Allianceは、SVF1およびSVF2のいずれからも投資している。
レイトステージ投資先の公正価値: 2024年6月30日時点でシリーズE以降または同等のレイトステージラウンドにおいて資金調達を実施した、またはSBGAおよびSBIAの分析に基づき近い将来に上場する可能性があると考えられる未公開投資先の未実現の公正価値を含む。
グロスMOIC: 2024年6月30日時点における取得価額合計に対する公正価値合計の倍率。エグジット時に投資家に課される税金およびファンド関連費用控除前。投資先について予想される実際のパフォーマンスや将来のパフォーマンスを示すものと解釈されるべきではない。
個別の投資のパフォーマンス(純額)については、算出に当たり手数料および経費の配分について恣意的な仮定を置く必要があることから、本スライド記載の情報には含まない。
本スライドに記載の投資は、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが実施した投資のうち、シリーズEまたはそれに相当するレイトステージラウンドにおいて資金調達を実施した投資先を例示するために選択されたものであり、SVF1、SVF2およびLatAmファンドの投資先を網羅するものではない。
SVF1およびSVF2の投資先一覧は<https://visionfund.com/portfolio/>、LatAmファンドの投資先一覧は<https://www.latinamericafund.com/portfolio/>に掲載。
レイトステージ投資先が将来的にまもなく株式公開する、あるいはいつでも株式公開が可能であると想定されるべきではない。過去の業績が将来も継続することを保証するものではない。

SVF2:過去12カ月間の新規投資

優良案件発掘に注力

2024年度Q1



perplexity

インターネット上の
情報を用いて正確な
回答を会話形式で
提供する生成AI搭載
検索エンジンを、
大規模言語モデルで
構築

AlphaSense

AIを活用した
市場および業界分析
プラットフォームを
提供

WIZ

クラウド環境下で
構築・運用される
あらゆるシステムの
セキュリティを確保

Metsera

次世代医薬品の開発
を加速させ、肥満や
代謝性疾患の
治療に貢献



TravelPerk

AIを活用し、中小
企業の出張および
関連業務を効率化

CATO

NETWORKS

企業のネットワーク
管理およびセキュリ
ティ業務を効率化



Tractable

AIを活用した
画像認識を通じて
保険金請求業務を
デジタル化

2023年

2024年

2024年6月末時点から過去12カ月間にSVF2が実施した全ての新規投資を含む。
本スライドに記載の情報は、SVF1、SVF2およびLatAmファンドについてのみ言及されている。これらのハイライトは、あくまで例示的な目的で提供されており、現時点におけるSBGAおよびSBIAの考えを反映している。
本スライドに記載の投資は、過去12カ月間の投資活動を例示するために選択されたものである。
本スライドに記載の投資への言及は、特定の投資または証券の推奨として解釈されるべきものではなく、将来行われる投資が、本スライドに記載の投資と質またはパフォーマンスにおいて同等であると想定されるべきではない。
過去の業績が将来の結果を示すものではない。

財務戦略

2024年度の財務戦略

不変の財務原則

あらゆる環境変化へ柔軟に対応

財務方針の堅持

各ステークホルダーとの信頼関係構築
(株主還元と財務改善の最適なバランスを追求)

- 1 通常時 **LTV25%未満** で運用(異常時でも上限35%)
- 2 少なくとも **2年分の社債償還資金** を保持
- 3 SVFや子会社から **継続的な配当収入** を確保

2024年度 財務戦略

- 潤沢な手元流動性の有効活用
- 戦略投資を支えるノンリコース調達 of 積極活用
- ポートフォリオのモニタリング強化→回収と再投資

自己株式の取得枠の設定

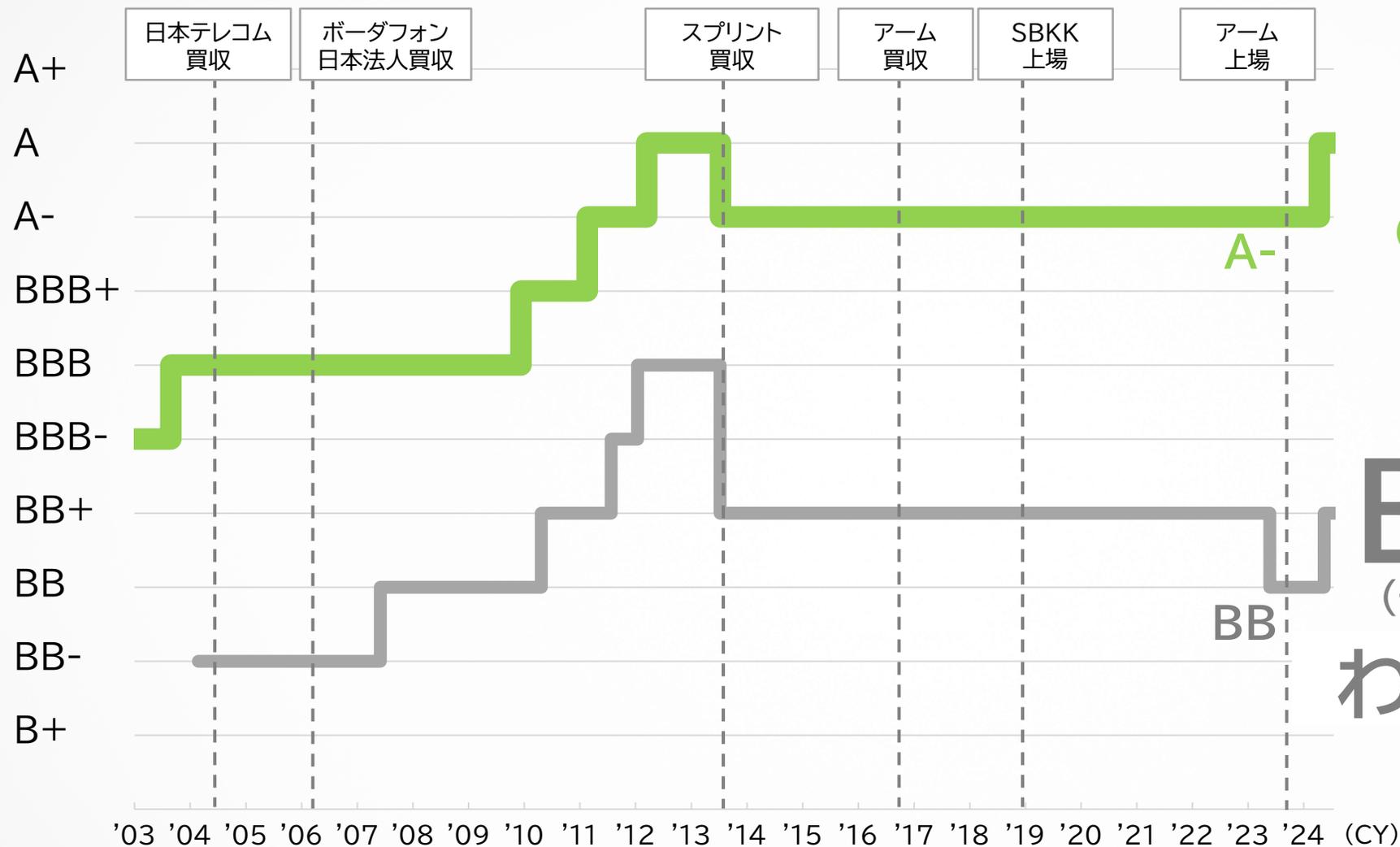
総額：
(上限) **5,000**億円

8月末時点で1,269億円取得済み

取得期間：2024年8月8日～2025年8月7日

SBGの格付推移

12年ぶりの格上げ



JCR
A
(安定的)

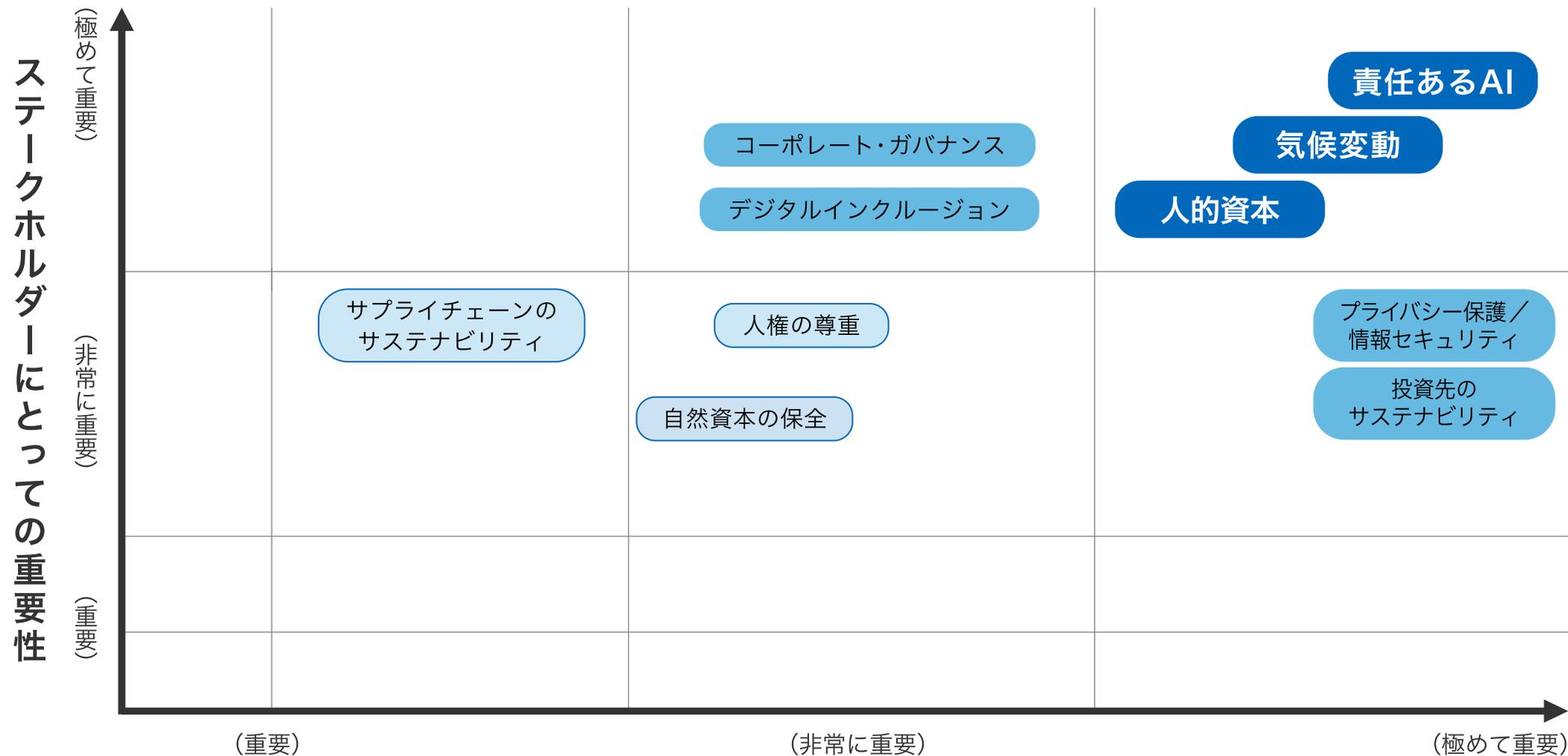
S&P
BB+
(安定的)

わずか1年で回復

サステナビリティ

マテリアリティの見直し

社会環境や事業環境などの変化を踏まえて見直しを実施



当社グループにとっての重要性

サステナビリティの最優先課題への対応

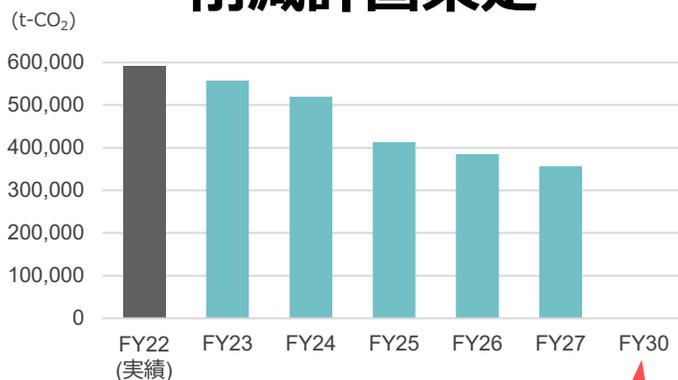
責任あるAI

AIガバナンスWGの設置

SBGらしいAIガバナンス
の在り方を検討

気候変動

SBGおよび主要子会社の
GHG排出量 (Scope 1,2)
削減計画策定



グループ目標
FY2030カーボンニュートラル達成

<https://group.softbank/sustainability/environment#2>

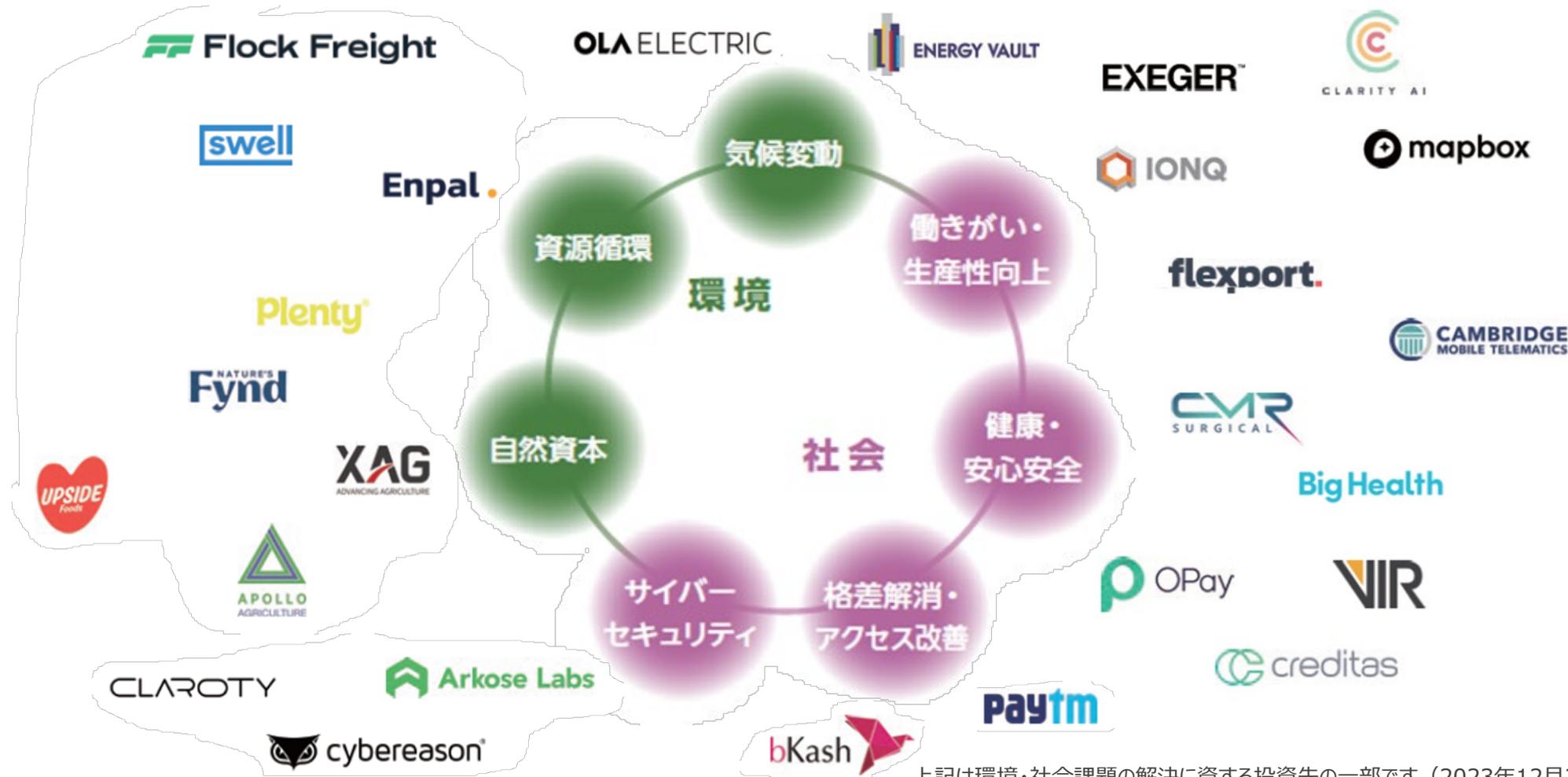
人的資本

自律的でプロフェッショナルな
人材の確保と成長・活躍支援

社員が個性や能力を最大限に
発揮しながら、挑戦し活躍できる
社内環境を整備

サステナビリティの解決に資する投資先

投資を通じて環境課題や社会課題の解決を目指す



上記は環境・社会課題の解決に資する投資先の一部です (2023年12月26日時点)

A serene sunset scene over a vast ocean. The sun is a bright, glowing orb on the horizon, casting a shimmering path of light across the water. The sky transitions from a deep blue at the top to a warm orange and yellow near the horizon. Gentle waves are visible in the foreground, reflecting the light from the sun. The overall mood is peaceful and hopeful.

情報革命で人々を幸せに

決算関連情報の詳細は、
当社IRサイトをご確認ください



Q & A

説明会の品質向上のためアンケートに
ご協力いただけますと幸いです



Appendix

NAV・LTVの定義及び算出方法 (2024年6月末時点)

1. NAV (Net Asset Value: 時価純資産)

- NAV = 保有株式 - 純負債

2. 保有株式(保有株式価値、アセットバック・ファイナンス調整後)

- アーム: SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数 × 同証券の株価 - グループ内取引によりSVF1から取得した同社株式の未払金残高 - 同社株式を活用したマージンローンの負債残高相当額
- SVF1: SVF1のNAVに対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- SVF2: SVF2のNAVに対するSBGの持分等
- LatAmファンド: LatAmファンドのNAVに対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- ソフトバンク: SBGの保有株式数 × 同社株価 - 同社株式を活用したマージンローンの負債残高相当額等
- Tモバイル: SBGの保有株式数 × 同社株価
- ドイツテレコム: SBGの保有株式数 × 同社株価 - 同社株式を活用したカラー取引の満期決済金額
- アリババ: SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数 × 同証券の株価 - 同社株式を活用した複数の先渡売買契約(カラー契約・フォワード契約・コールスプレッド)のうち未決済分の満期決済金額(同社株価で算出)の合計額
- その他: (a) + (b) + (c)
 - (a) 上場株式: SBGの保有株式数に各株式の株価を乗じて算出
 - (b) 非上場株式: SBGが保有する未上場株式等の公正価値(公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価)に基づいて算出
 - (c) SB Northstar: SB NorthstarのNAVに対するSBGの持分。なおSB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債(マージンローン及びプライムブローカレッジローンを除く)はSBGの純有利子負債の一部と見なし、同社NAVの算出には含まない。

3. 純負債(アセットバック・ファイナンス調整後)

- 純負債 = SBGの純有利子負債
- SBGの純有利子負債 = 連結純有利子負債 - 独立採算子会社等の純有利子負債 - その他調整
- 連結純有利子負債にはPayPay銀行株式会社の銀行業の預金及び手元流動性を含まない
- 独立採算子会社等の純有利子負債: アーム、SVF1、SVF2、LatAmファンド及びソフトバンク(LINEヤフー株式会社及びPayPay株式会社をはじめとする子会社を含む)等の独立採算子会社、ならびにSB Northstarの有利子負債合計から現預金等合計を減算
 - なお、SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債(マージンローン及びプライムブローカレッジローンを除く)をSBGの純有利子負債の一部と見なす。
- その他調整: 以下の(d)~(j)の調整額の合計
 - (d) ハイブリッド債及びハイブリッドローンのうち、償還期限のあるものは連結会計上全額が有利子負債に計上されるため50%を有利子負債から控除(対象社債: 第4回円建ハイブリッド債、第5回円建ハイブリッド債、第6回円建ハイブリッド債)
 - (e) ハイブリッド債のうち償還期限の無い永久債は連結会計上全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入(対象社債: 米ドル建ノンコール10年永久劣後社債)
 - (f) アーム株式を活用したマージンローンの負債残高相当額を控除
 - (g) ソフトバンク株式を活用したマージンローンの負債残高相当額等を控除
 - (h) Tモバイル株式を活用した先渡売買契約(カラー契約)に係る株式先渡契約金融負債を控除
 - (i) ドイツテレコム株式を活用したカラー取引に係る負債残高相当額を控除
 - (j) アリババ株式を活用した複数の先渡売買契約(カラー契約・フォワード契約)に係る株式先渡契約金融負債を控除

4. LTV (純負債/保有株式)

- LTV = 純負債 ÷ 保有株式

5. その他

- 株価: 2024年6月28日終値
- 為替: 1ドル = 161.07円
- SBG = ソフトバンクグループ株式会社、アーム = Arm Holdings plc、SVF1 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1、SVF2 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド2、LatAmファンド = ソフトバンク・ラテンアメリカ・ファンド、ソフトバンク = ソフトバンク株式会社、Tモバイル = T-Mobile US, Inc.、ドイツテレコム = Deutsche Telekom AG、アリババ = Alibaba Group Holding Limited
- 別段記載のない限り税金考慮前
- 当社の想定であり、SBGの普通株式を含むいかなる有価証券の価値や投資判断を示唆するものではありません。

NAV・LTVの定義及び算出方法 (2024年6月末 試算値)

1. NAV (Net Asset Value: 時価純資産)

- NAV = 保有株式 - 純負債

2. 保有株式(保有株式価値、アセットバック・ファイナンス調整後)

- アーム: SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数 × 同証券の株価 - グループ内取引によりSVF1から取得した同社株式の未払金残高 - 同社株式を活用したマージンローンの負債残高相当額
- SVF1: SVF1のNAVに対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- SVF2: SVF2のNAVに対するSBGの持分等
- LatAmファンド: LatAmファンドのNAVに対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- ソフトバンク: SBGの保有株式数 × 同社株価 - 同社株式を活用したマージンローンの負債残高相当額等
- Tモバイル: SBGの保有株式数 × 同社株価
- ドイツテレコム: SBGの保有株式数 × 同社株価 - 同社株式を活用したカラー取引の満期決済金額
- アリババ: SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数 × 同証券の株価 - 同社株式を活用した複数の先渡売買契約(カラー契約・フォワード契約・コールスプレッド)のうち未決済分の満期決済金額(同社株価で算出)の合計額
- その他: (a) + (b) + (c)
 - (a) 上場株式: SBGの保有株式数に各株式の株価を乗じて算出
 - (b) 非上場株式: SBGが保有する未上場株式等の公正価値(公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価)に基づいて算出
 - (c) SB Northstar: SB NorthstarのNAVに対するSBGの持分。なおSB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債(マージンローン及びプライムブローカレッジローンを除く)はSBGの純有利子負債の一部と見なし、同社NAVの算出には含まない。

3. 純負債(アセットバック・ファイナンス調整後)

- 純負債 = SBGの純有利子負債
- SBGの純有利子負債 = 連結純有利子負債 - 独立採算子会社等の純有利子負債 - その他調整
- 連結純有利子負債にはPayPay銀行株式会社の銀行業の預金及び手元流動性を含まない
- 独立採算子会社等の純有利子負債: アーム、SVF1、SVF2、LatAmファンド及びソフトバンク(LINEヤフー株式会社及びPayPay株式会社をはじめとする子会社を含む)等の独立採算子会社、ならびにSB Northstarの有利子負債合計から現預金等合計を減算
 - なお、SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債(マージンローン及びプライムブローカレッジローンを除く)をSBGの純有利子負債の一部と見なす。
- その他調整: 以下の(d)~(j)の調整額の合計
 - (d) ハイブリッド債及びハイブリッドローンのうち、償還期限のあるものは連結会計上全額が有利子負債に計上されるため50%を有利子負債から控除(対象社債: 第4回円建ハイブリッド債、第5回円建ハイブリッド債、第6回円建ハイブリッド債)
 - (e) ハイブリッド債のうち償還期限の無い永久債は連結会計上全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入(対象社債: 米ドル建ノンコール10年永久劣後社債)
 - (f) アーム株式を活用したマージンローンの負債残高相当額を控除
 - (g) ソフトバンク株式を活用したマージンローンの負債残高相当額等を控除
 - (h) Tモバイル株式を活用した先渡売買契約(カラー契約)に係る株式先渡契約金融負債を控除
 - (i) ドイツテレコム株式を活用したカラー取引に係る負債残高相当額を控除
 - (j) アリババ株式を活用した複数の先渡売買契約(カラー契約・フォワード契約)に係る株式先渡契約金融負債を控除

4. LTV (純負債/保有株式)

- LTV = 純負債 ÷ 保有株式

5. その他

- 株価: アーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム及びアリババについては2024年8月6日終値、その他の上場株式については2024年6月28日終値を使用して算出
- 為替: 1ドル = 144.98円
- SBG = ソフトバンクグループ株式会社、アーム = Arm Holdings plc、SVF1 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1、SVF2 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド2、LatAmファンド = ソフトバンク・ラテンアメリカ・ファンド、ソフトバンク = ソフトバンク株式会社、Tモバイル = T-Mobile US, Inc.、ドイツテレコム = Deutsche Telekom AG、アリババ = Alibaba Group Holding Limited
- 別段記載のない限り税金考慮前
- 当社の想定であり、SBGの普通株式を含むいかなる有価証券の価値や投資判断を示唆するものではありません。

NAV・LTVの定義及び算出方法 (2024年3月末時点)

1. NAV (Net Asset Value: 時価純資産)

- NAV = 保有株式 - 純負債

2. 保有株式(保有株式価値、アセットバック・ファイナンス調整後)

- アリババ: SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数 × 同証券の株価 - 同社株式を活用した複数の先渡売買契約(カラー契約・フォワード契約・コールスプレッド)のうち未決済分の満期決済金額(同社株価で算出)の合計額
- ソフトバンク: SBGの保有株式数 × 同社株価 - 同社株式を活用したマージンローンの負債残高相当額等
- SVF1: SVF1のNAVに対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- SVF2: SVF2のNAVに対するSBGの持分等
- LatAmファンド: LatAmファンドのNAVに対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- Tモバイル: (a) - (b) - (c)
 - (a) SBGの保有株式数(ドイツテレコムが保有する株式購入オプションの対象株式数を含む) × 同社株価
 - (b) ドイツテレコムが保有する未行使の株式購入オプションに係るデリバティブ金融負債の金額
 - (c) Tモバイル株式を活用した先渡売買契約(カラー契約)の満期決済金額(同社株価で算出)
- ドイツテレコム: SBGの保有株式数 × 同社株価 - 同社株式を活用したカラー取引の満期決済金額
- アーム: SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数 × 同証券の株価 - グループ内取引によりSVF1から取得した同社株式の未払金残高 - 同社株式を活用したマージンローンの負債残高相当額
- その他: (d) + (e) + (f)
 - (d) 上場株式: SBGの保有株式数に各株式の株価を乗じて算出
 - (e) 非上場株式: SBGが保有する未上場株式等の公正価値(公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価)に基づいて算出
 - (f) SB Northstar: SB NorthstarのNAVに対するSBGの持分 + SBGが保有するNVIDIA Corporation株式の公正価値。なおSB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債(マージンローン及びプライムブローカレッジローンを除く)はSBGの純有利子負債の一部と見なし、同社NAVの算出には含めない。

3. 純負債(アセットバック・ファイナンス調整後)

- 純負債 = SBGの純有利子負債
- SBGの純有利子負債 = 連結純有利子負債 - 独立採算子会社等の純有利子負債 - その他調整
- 連結純有利子負債にはPayPay銀行株式会社の銀行業の預金及び手元流動性を含まない
- 独立採算子会社等の純有利子負債: ソフトバンク(LINEヤフー株式会社及びPayPay株式会社をはじめとする子会社を含む)、SVF1、SVF2、LatAmファンド及びアーム等の独立採算子会社、ならびにSB Northstarの有利子負債合計から現預金等合計を減算
 - なお、SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債(マージンローン及びプライムブローカレッジローンを除く)をSBGの純有利子負債の一部と見なす。
- その他調整: 以下の(g)~(m)の調整額の合計
 - (g) ハイブリッド債及びハイブリッドローンのうち、償還期限のあるものは連結会計上全額が有利子負債に計上されるため50%を有利子負債から控除(対象社債: 第4回円建ハイブリッド債、第5回円建ハイブリッド債、第6回円建ハイブリッド債)
 - (h) ハイブリッド債のうち償還期限の無い永久債は連結会計上全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入(対象社債: ミドル建ノンコール10年永久劣後社債)
 - (i) アリババ株式を活用した複数の先渡売買契約(カラー契約・フォワード契約)に係る株式先渡契約金融負債を控除
 - (j) ソフトバンク株式を活用したマージンローンの負債残高相当額等を控除
 - (k) Tモバイル株式を活用した先渡売買契約(カラー契約)に係る株式先渡契約金融負債を控除
 - (l) ドイツテレコム株式を活用したカラー取引に係る負債残高相当額を控除
 - (m) アーム株式を活用したマージンローンの負債残高相当額を控除

4. LTV (純負債/保有株式)

- LTV = 純負債 ÷ 保有株式

5. その他

- 株価: 2024年3月29日終値
- 為替: 1ドル = 151.41円
- SBG = ソフトバンクグループ株式会社、アリババ = Alibaba Group Holding Limited、ソフトバンク = ソフトバンク株式会社、SVF1 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1、SVF2 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド2、LatAmファンド = ソフトバンク・ラテンアメリカ・ファンド
- Tモバイル = T-Mobile US, Inc.、ドイツテレコム = Deutsche Telekom AG、アーム = Arm Holdings plc
- 別段記載のない限り税金考慮前
- 当社の想定であり、SBGの普通株式を含むいかなる有価証券の価値や投資判断を示唆するものではありません。

NAV・LTVの定義及び算出方法 (2023年12月末時点)

1. NAV (Net Asset Value: 時価純資産)

- NAV = 保有株式 - 純負債

2. 保有株式(保有株式価値、アセットバック・ファイナンス調整後)

- アリババ: SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数 × 同証券の株価 - 同社株式を活用した複数の先渡売買契約(フロア契約・カラー契約・フォワード契約・コールスプレッド)のうち未決済分の満期決済金額(同社株価で算出)の合計額
- ソフトバンク: SBGの保有株式数 × 同社株価 - 同社株式を活用したマージンローンの負債残高相当額等
- SVF1: SVF1のNAVに対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- SVF2: SVF2のNAVに対するSBGの持分等
- LatAmファンド: LatAmファンドのNAVに対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- Tモバイル: (a) - (b) - (c)
 - (a) SBGの保有株式数(ドイツテレコムが保有する株式購入オプションの対象株式数を含む) × 同社株価
 - (b) ドイツテレコムが保有する未行使の株式購入オプションに係るデリバティブ金融負債の金額
 - (c) Tモバイル株式を活用した先渡売買契約(カラー契約)の満期決済金額(同社株価で算出)
- ドイツテレコム: SBGの保有株式数 × 同社株価 - 同社株式を活用したカラー取引の満期決済金額
- アーム: SBGの保有株式数 × 同社株価 - グループ内取引によりSVF1から取得した同社株式の未払金残高 - 同社株式を活用したマージンローンの負債残高相当額
- その他: (d) + (e) + (f)
 - (d) 上場株式: SBGの保有株式数に各株式の株価を乗じて算出
 - (e) 非上場株式: SBGが保有する未上場株式等の公正価値(公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価)に基づいて算出
 - (f) SB Northstar: SB NorthstarのNAVに対するSBGの持分 + SBGが保有するNVIDIA Corporation株式の公正価値。なおSB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債(マージンローンおよびプライムブローカレッジローンを除く)はSBGの純有利子負債の一部と見なし、同社NAVの算出には含まない。

3. 純負債(アセットバック・ファイナンス調整後)

- 純負債 = SBGの純有利子負債
- SBGの純有利子負債 = 連結純有利子負債 - 独立採算子会社等の純有利子負債 - その他調整
- 連結純有利子負債にはPayPay銀行株式会社の銀行業の預金及び手元流動性を含まない
- 独立採算子会社等の純有利子負債: ソフトバンク(LINEヤフー株式会社及びPayPay株式会社をはじめとする子会社を含む)、SVF1、SVF2、LatAmファンド及びアーム等の独立採算子会社、ならびにSB Northstarの有利子負債合計から現預金等合計を減算
 - なお、SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債(マージンローンおよびプライムブローカレッジローンを除く)をSBGの純有利子負債の一部と見なす。
- その他調整: 以下の(g)~(m)の調整額の合計
 - (g) ハイブリッド債およびハイブリッドローンのうち、償還期限のあるものは連結会計上全額が有利子負債に計上されるため50%を有利子負債から控除(対象社債:第4回円建ハイブリッド債、第5回円建ハイブリッド債、第6回円建ハイブリッド債)
 - (h) ハイブリッド債のうち償還期限の無い永久債は連結会計上全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入(対象社債:米ドル建ノンコール10年永久劣後社債)
 - (i) アリババ株式を活用した複数の先渡売買契約(フロア契約・カラー契約・フォワード契約)に係る株式先渡契約金融負債を控除
 - (j) ソフトバンク株式を活用したマージンローンの負債残高相当額等を控除
 - (k) Tモバイル株式を活用した先渡売買契約(カラー契約)に係る株式先渡契約金融負債を控除
 - (l) ドイツテレコム株式を活用したカラー取引に係る負債残高相当額を控除
 - (m) アーム株式を活用したマージンローンの負債残高相当額を控除

4. LTV (純負債/保有株式)

- LTV = 純負債 ÷ 保有株式

5. その他

- 株価: 2023年12月29日終値
- 為替: 1ドル = 141.83円
- SBG = ソフトバンクグループ株式会社、アリババ = Alibaba Group Holding Limited、ソフトバンク = ソフトバンク株式会社、SVF1 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1、SVF2 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド2、LatAmファンド = ソフトバンク・ラテンアメリカ・ファンド
- Tモバイル = T-Mobile US, Inc.、ドイツテレコム = Deutsche Telekom AG、アーム = Arm Holdings plc
- 別段記載のない限り税金考慮前
- 当社の想定であり、SBGの普通株式を含むいかなる有価証券の価値や投資判断を示唆するものではありません。